



2025 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 石 原 産 業 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 大 久 保 浩
(コード番号 4028 東証プライム市場)
問合せ先 取締役財務本部長 川 添 泰 伸
(TEL. 06-6444-1850)

株主還元方針の変更及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株主還元方針の変更及び 2025 年 3 月期配当予想を修正（増配）することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 株主還元方針の変更について

(1) 株主還元方針の変更の理由

当社は、企業価値の向上と同時に、株主の皆様への利益還元を経営の最重要政策の一つと位置付けています。

2024 年 5 月に発表しました新中期経営計画「Vision 2030 Stage II」において、利益の拡大を図りつつ、株主還元を強化していくこととし、最終年度（2026 年度）には連結配当性向 40 %を目標としました。

資本コストや株価を意識した経営の実現のために、この度、安定配当方針を具体的にお示しすることとし、中期経営計画「Vision 2030 Stage II」（2024～2026 年度）の期間中は DOE（連結株主資本配当率）3 %を下限として配当を実施することと致します。

(2) 株主還元方針の変更の内容

変更前	変更後
当社は、企業価値を高めるとともに、株主の皆様へ利益を還元していくことを経営の最重要政策の一つと位置付けております。 配当につきましては、業績動向、財務状況、将来の事業展開に必要な内部留保の充実等を総合的に勘案して業績に応じた安定的な配当の継続を基本に考えております。併せて、機動的に自己株式取得も行っております。 中期経営計画「Vision 2030 Stage II」では、最終年度（2026 年度）に向けて連結配当性向 40%を目標とします。	当社は、企業価値を高めるとともに、株主の皆様へ利益を還元していくことを経営の最重要政策の一つと位置付けております。 配当につきましては、業績動向、財務状況、将来の事業展開に必要な内部留保の充実等を総合的に勘案して業績に応じた安定的な配当の継続を基本に考えております。併せて、機動的に自己株式取得も行っております。 中期経営計画「Vision 2030 Stage II」では、最終年度（2026 年度）に向けて連結配当性向 40%を目標とします。 中期経営計画「Vision 2030 Stage II」（2024～2026 年度）の期間中は、DOE（連結株主資本配当率）3%を下限に配当を実施します。

(3) 株主還元方針の変更の時期

2024 年度（2025 年 3 月期）より適用いたします。

2. 期末配当予想の修正

(1) 配当予想の修正の内容

	年間配当金		
基準日	第 2 四半期末	期 末	合 計
前回配当予想	0 円 00 銭	70 円 00 銭	70 円 00 銭
今回配当予想		85 円 00 銭	85 円 00 銭
当期実績	0 円 00 銭		
前期実績 (2024 年 3 月期)	0 円 00 銭	70 円 00 銭	70 円 00 銭

(2) 理由

上記の株主還元方針の変更に伴い、2025 年 3 月期の期末配当金につきましては、直近の配当予想から 15 円増配し 1 株当たり 85 円とさせていただく予定であります。

(注) 上記の予想数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の配当は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上